

20. 最近の経営・開発・新製品概況

年 月 日	概 要	年 月 日	概 要
	経営関係		
2022. 8.1	三菱地所㈱と共同で、常盤橋タワーおよび隣接のTOKYO TORCH Parkにドップラライダーを設置し、丸の内エリア（大手町、丸の内、有楽町、常盤橋）の風況（風速・風向）を計測・可視化する実証実験を開始すると発表	3.24	対し会社として同額のマッチングを行い、国内外合わせて79カ所へ合計4,720万5,230円を寄付したと発表
9.9	2022年9月に開講する東京大学「メタバース工学部」に、プラチナ会員・運営委員会の2022年度幹事企業として参画すると発表	3.30	㈱三菱UFJ銀行との間で、同社が提供する「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の融資契約を当社として初めて締結し、3月24日付で実行したと発表
9.20	従来発行していた「アニュアルレポート」をさらに充実させ、財務・非財務情報を統合的に報告する「統合報告書2022」を当社として初めて発行し、当社オフィシャルウェブサイトにて公開したと発表	4.3	グローバル・ブレイン㈱と共同で運営するコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「MEイノベーションファンド」における第3号案件として、OT & IoTサイバーセキュリティプラットフォーム「SCADAfence」を提供するイスラエル発のスタートアップSCADAfence Ltd.へ出資したと発表
9.27	グローバル・ブレイン㈱と共同で運営するコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「MEイノベーションファンド」が出資する第2号案件として、フィールドサービスマネジメントの効率化を実現するアプリケーション「KEGMIL」を提供するシンガポールのスタートアップFTV LABS PTE. LTD.へ出資したと発表	4.7	国際的な非政府団体CDPが実施する2022年の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されたと発表
9.28	2023年4月1日付で三菱電機インフォメーションネットワーク㈱の当社製品向けソフトウェア設計を行うエンジニアリングソリューション事業を三菱電機ソフトウェア㈱へ統合すると発表	4.11	当社グループは、トルコ災害緊急事態対策庁の要請に基づき、被災地で設置が進む仮設住宅向けに空調機器500台（約3,200万円相当）を無償提供すると発表
9.29	当社社員のパラアスリート上山友裕選手が、文部科学大臣から「スポーツ功労者顕彰」を受章したと発表	5.9	グローバル・ブレイン㈱と共同で運営するコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「MEイノベーションファンド」が出資する第4号案件として、金属インクジェット印刷によるプリント回路基板の量産に世界で初めて成功し、アディティブマニファクチャリングの社会実装に取り組んでいるスタートアップ企業、エレファンテック㈱へ出資したと発表
10.12	創立100周年を機に実施した「創立100周年記念 社会貢献活動」の成果として、社会福祉法人中央共同募金会を通じ、NPO法人4団体に合計1,628万円を寄付したと発表	5.15	23年度から活動が始まる経済産業省「GXリーグ」に参画すると発表
10.12	企業の苦情処理の支援・推進を目指して2022年6月に設立された一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構（JaCER）に足元メンバー（正会員）として加盟したと発表		開発関係
11.9	三菱電機ビルソリューションズ㈱と共同でZEB化に貢献する設備・システムを納入した複合施設「KIT FRONT（キットフロント）」が、Nearly ZEB認証を取得したと発表	2022. 7.19	基幹光ネットワークで用いられる光送受信器に適用する新たなデジタル信号処理技術として、光通信の大容量・低消費電力化を実現する「圧縮シェイピング」技術を世界で初めて開発したと発表
11.11	任意団体「work with Pride」が策定した、日本の職場におけるLGBTQなどの性的マイノリティへの取り組み評価指標「PRIDE指標2022」にて「ゴールド」を受賞したと発表	7.29	ZEB関連技術実証棟「SUSTIE®（サスティエ）」（神奈川県鎌倉市）が、建物環境を評価する国際的な認証であるWELL Building Standard®の最高ランクの「プラチナ」を取得したと発表
12.21	家電リサイクル分野で適用しているプラスチック高度選別技術を活用し、花王㈱から提供されるシャンプーボトルなどの日用品プラスチック製品由来の混合プラスチックを、種類毎に選別する試験を開始すると発表	9.21	東芝三菱電機産業システム㈱と共同で、三菱電機のAI技術「Maisart®」を用いて、短時間で熟練設計者による設計と同性能の設計を実現する産業用モーター設計支援システムを開発したと発表
2023. 1.25	2024年4月1日以降の新卒入社者を対象に、応募段階および選考段階でのさらなるジョブマッチングを行う「職種確約コース（事務系）」と「配属先指定リクルート制度PLUS（技術系）」の2つの制度を新設すると発表	10.13	一般社団法人日本電機工業会が主催する「第71回電機工業技術功績者表彰」において「受配電設備の劣化診断システムの開発」が、ものづくり部門で優秀賞を受賞。このほか、「小型、省資源化ACサーボモータHKシリーズの開発」が重電部門で、「長時間使用による電気代増加を抑制する霧ヶ峰FZシリーズの開発」が家電部門で優良賞を受賞したと発表
2.6	事業の効率化とサービス提供網のさらなる拡大を目指し、AI筋検査端末の開発・製造を担当する三菱電機エンジニアリングが、検査端末の販売を行う体制に変更したと発表	10.24	国立大学法人東京大学、味の素ファインテック㈱、スペクトロニクス㈱と、次世代の半導体製造工程に必要な、パッケージ基板への6マイクロメートル以下という極微細レーザー穴あけ加工技術を開発したと発表
2.8	トルコ南部で発生した大規模地震において、被災者救済のため、駐日トルコ共和国大使館を通じて、2,000万円を寄付すると発表	11.8	「電力用絶縁開閉装置のSF6ガス使用量を削減する環境負荷低減技術の開発」に関する技術が、令和4年度「第70回電気科学技術奨励賞」を受賞したと発表
2.17	世界的な情報サービス企業である英国Clarivateより「Clarivate Top 100グローバル・イノベーター™2023」に選出され、トロフィー授与式が行われたと発表	11.17	DC750V以下の中低圧直流配電システム向け電力変換器として、SiCパワー半導体素子を適用し、業界最高クラスの電力変換効率を実現する「DCマルチ電圧システム」を開発。当社のZEB関連技術実証棟「SUSTIE®（サスティエ）」（神奈川県鎌倉市）にこのシステムを導入した直流配電網を構築し、その効果と安定性を確認する実証試験を開始すると発表
2.21	2022年3月に提供開始した駅と街のガイドブックアプリ「ekinote（エキノート）」と、情報発信を支える独自の「地域振興プラットフォーム」を活用し、相鉄ホールディングス㈱と協働で、相鉄線の駅や沿線エリアの魅力の発信、地域活性化を目指す実証実験を開始すると発表	12.2	学習モデルを自動設計して最適化することで、計算規模をコンパクト化する量子機械学習技術を開発し、世界で初めてテラヘルツ・イメージングでの高性能化を実証したと発表
3.6	世界的知的所有権機関（WIPO、本部：スイス）が発表した2022年の企業別国際特許出願件数において、世界で第4位、日本企業で第1位を獲得したと発表	12.7	当社AI技術「Maisart®」を用いた作業分析ソリューション「骨紋®（こつもん）」を応用し、「骨紋による危険行動検知技術」を開発したと発表
3.10	「三菱電機SOCIO-ROOTS（ソシオールツ）基金」の2022年度の活動として、従業員から寄せられた寄付に	12.23	一般財団法人機械振興協会が主催する「第57回機械振興賞」において、「霜取りに冷媒の凝縮潜熱を活用

年月日	概要	年月日	概要
2023. 3.29	した寒冷地向けノストッ暖房技術」が、「機械振興協会会長賞」を受賞したと発表	2.9	て、鉄道車両同期リラクタンズモーターシステム「SynTRACS® (シントラックス)」が「日本機械工業連合会会長賞」を受賞したと発表
4.14	300GHz帯のテラヘルツ波を用いて、一方向から一回の照射により任意の深さで対象物断層イメージングを行う業界初の技術を開発したと発表	2.20	北海道電力ネットワーク(株)から、統合型系統安定化システム (IRAS: Integrated Remedial Action Scheme) を受注したと発表
5.26	当社と国立大学法人東京工業大学 (以下、東京工業大学) は、東京工業大学大岡山キャンパスにて「三菱電機エネルギー&カーボンマネジメント協働研究拠点」設置に関する調印式を実施したと発表	2.27	再生可能エネルギーの普及に貢献する高電圧直流送電 (High Voltage Direct Current) システムにおける直流遮断器 (Direct Current Circuit Breakers: 以下、DCCB) の技術開発や事業競争力強化のため、DCCBの開発などを手掛けるScibreak社の全株株を取得する株式譲渡契約を締結したと発表
5.31	国立大学法人東京大学大学院工学系研究科と「三菱電機-東京大学・未来デザイン会議」を設立したと発表	2.28	(株)アストロスケールホールディングスに25百万米ドル (約33億円) を出資し、日本の安全保障用途の衛星に使用する衛星バスの共同開発・製造に向けた協業に合意したと発表
6.1	当社欧州現地法人であるMitsubishi Electric R&D Centre Europe (三菱電機欧州R&Dセンター) を通じて、離島のエネルギー自立化に関する欧州での実証プロジェクト「REACT」において、ヒートポンプをデマンドレスポンスで制御するシステムをアイルランドのアラン諸島に構築し、デマンドレスポンスによるエネルギー自立化への効果を検証する実証実験を開始したと発表	3.14	ジョルダン(株)と「新宿パークタワー・アトリウム」(東京都新宿区) にて、乗換案内の経路検索データを活用したパーソナルモビリティビジュアルのラストワンマイル移動サービスの共同実証実験を実施すると発表
6.8	サンプル提供を開始した鉄道車両・直流送電などの大型産業機器向け3.3kVフルSiCパワーモジュール「FMF800DC-66BEW」において、新構造のSBD内蔵SiC-MOSFETを適用したと発表	3.28	気象庁から「次期静止気象衛星 (ひまわり10号)」を受注したと発表
6.20	基地局の無線部共用化と、低消費電力化による省エネに向けて、世界で初めて、1台の増幅器で周波数帯域3,400MHzをカバーするGaN増幅器を開発し、周波数が異なる各通信世代 (4G、5G、Beyond 5G/6G) での動作実証に成功したと発表	3.29	東北電力ネットワーク(株)から、世界最大級の定格容量となる±700MVAの自励式静止型無効電力補償装置を受注したと発表
	大容量宇宙光通信のキーパーツとして開発した光源モジュールを超小型人工衛星に搭載し、2023年1月に宇宙空間での性能実証に成功したと発表	4.25	ネットワークカメラ・システムの新製品として、AIによる映像解析をカメラ本体のみで実現した「MELOOK AI (メルック エーアイ)」シリーズを発売すると発表
	新製品他、事業別発表 インフラ 〈(社会システム、電力システム、 防衛・宇宙システム)〉	4.25	防衛装備品や人工衛星搭載機器、電子応用機器などを設計・製造・販売する当社子会社の三菱電機特機システム(株)が、2023年7月1日付で三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジー(株)に社名変更すると発表
2022. 9.20	SAPジャパン(株)と、一般送配電事業者向けのデジタルトランスフォーメーション (DX) 推進のためシステム分野において協業を開始したと発表	5.16	防衛装備品や人工衛星搭載機器、電子応用機器などを設計・製造・販売する当社子会社の三菱電機特機システム(株)が、2023年7月1日付で三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジー(株)に社名変更すると発表
10.5	電力会社の変電所などに設置される大電流遮断器の北米市場向け新製品として、温室効果ガスを使用しない環境に配慮した真空バルブによる電流遮断および高圧ドライエア (乾燥空気) 絶縁方式を採用した72.5kV「三菱タンク形真空遮断器」を発売すると発表	5.26	日本電信電話(株) (以下「NTT」) と共同で、NTTのネットワークおよびコンピュータ基盤の連携制御技術と当社の遠隔操作技術を組み合わせた実証実験を通じて、これまで操作が困難であったロボットアームを用いた作業を遠隔地から違和感なく持続的に操作可能であることを確認したと発表
10.6	「日本中央競馬会 東京競馬場」のターフビジョン (東側、西側) 向けに「オーロラビジョン®」を納入したと発表	5.29	当社関係会社で台湾重電大手の士林電機廠股份有限公司を通じて、台湾電力公司から、台湾で電力系統安定化用途としては初めて、自励式静止型無効電力補償装置を受注したと発表
10.7	塩尻市、一般財団法人塩尻市振興公社、アイサンテクノロジー(株)、(株)ティアフォー、損害保険ジャパン(株)、KDDI(株)、日本信号(株)と、国土交通省の令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金 (自動運転実証調査事業) に提案し、採択されたと発表	6.5	三菱重工(株)と当社は、2024年4月1日 (予定) を効力発生日として、両社の発電機事業を、会社分割その他の方法により三菱電機および三菱重工を出資者とする合弁会社に承継させることに関し、同日付で基本合意を締結したと発表
11.10	東京地下鉄(株)と共同で、鉄道用「同期リラクタンズモーターシステム: SynTRACS® (シントラックス)」について、営業運用による長期評価試験を行い、省エネ化が可能であることを確認したと発表	6.27	家電リサイクルで回収したポリカーボネート系プラスチックを、耐久性と難燃性を確保したプラスチックとして再生化することに成功し、ガス検針システムなどに活用が進められているセンサー用無線通信端末への採用を開始すると発表
11.30	表面検査用途に使用する業界最高水準の被写界深度を実現した密着イメージセンサー (CIS: Contact Image Sensor) の新製品、KD-CXFシリーズ「KD6R1064CXF-NL」を発売すると発表	7.1	一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会、大成建設(株)、(株)ティアフォー、損害保険ジャパン(株)、アイサンテクノロジー(株)、KDDI(株)、日本信号(株)、大成ロテック(株)、(株)プライムアシスタンス、当社の10者は、2023年7月20日から毎月3日間程度、自動運転モビリティの運行を開始すると発表
12.29	次期戦闘機に搭載するレーダーなどのミッションアビオニクスシステムの開発担当メーカーとして、日本の安全保障や防衛産業基盤の強化に向け、日本・イギリス・イタリアの3カ国による共同開発に取り組むと発表	7.1	JUKI(株)および名菱テクニカ(株)と、工業用ミシン事業の合弁会社「JUKIテクノソリューションズ(株)」を設立したと発表
12.26	当社と三菱重工(株)は、両社の発電機事業を統合して新たに合弁会社を設立するべく、具体的検討に入ることをそれぞれ決定し、基本合意したと発表	9.21	兵庫県三田市と道路維持修繕業務の効率化に向けて、クラウドAIを用いた道路マネジメントシステムの共同研究を三田市内で開始すると発表
2023. 2.6	桑名市、三重交通(株)、長島観光開発(株)、アイサンテクノロジー(株)、(株)ティアフォー、損害保険ジャパン(株)と、オンデマンド運行管制システムを活用した自動運転サービスの実証実験を実施すると発表	11.7	FAシステム事業のグローバルスローガンとして「Automating the World」を策定したと発表
2.7	一般社団法人日本機械工業連合会が主催する令和4年度「優秀省エネ脱炭素機器・システム表彰」におい	2023. 4.18	運転中のドライバーのわき見や居眠りを検知する「ドライバーモニタリングシステム (DMS)」のカメラを用いて、脈拍や血圧の変化などの生体情報を非接触で推定し、ドライバーの意識消失などの体調異常

年 月 日	概 要	年 月 日	概 要
4.24	を検知する技術を開発したと発表 当社の自動車機器事業について抜本的な構造改革を実施することを発表		ZEBの普及に向けて、室内ユニットの消費電力を従来品比で最大66%削減した小型の「天井カセット形4方向吹出しシステム天井対応タイプ」を発売すると発表
5.12	自律走行型搬送ロボット (Autonomous Mobile Robot) および関連ソフトウェアを開発・製造・販売するClearpath Robotics社への出資に関する契約を締結したと発表	2.21	店舗・事務所用パッケージエアコン「スリムZRシリーズ」、「スリムERシリーズ」、「ズバ暖スリムシリーズ」の新製品を発売するとともに、当社独自の空調機器サポートツール「MELfo(メルフロー)」と「AirCoNet(エアコネット)」に新機能を追加し、据付やメンテナンスのサポートを強化すると発表
5.18	モーター出力15kW以下で国内メーカー初の効率クラスIE5を達成した、高効率同期リラクタンスモーターRF-SR形「MELsusmo(メルサスモ)」を発売すると発表	4.28	100%子会社であるMotum社を通じて、欧州における昇降機事業の強化に向けて、当社代理店として昇降機の販売・据付・保守を行っているUNIHEIS社の全株式を取得する株式譲渡契約を締結したと発表
5.22	道路運送車両法に基づき当社が開発した自動運転の制御装置が搭載された、国内初のレベル4遠隔型自動運転システムによる無人自動運転移動サービスの車両が、福井県吉田郡永平寺町で運行開始されたと発表	5.16	「電子レンジ」機能を搭載したIHクッキングヒーター「レンジグリルIH」に、新たにIoT機能を搭載した新製品を発売すると発表
5.22	モバンス(株)とACサーボ事業とモーションコントロール事業の拡大を目的に協業契約を締結したと発表		＜セミコンダクター・デバイス＞
5.24	ハンガリーのCommsignia Ltd.と戦略的パートナーシップ契約を締結し、Vehicle-to-Everything (V2X)の分野で提携することで合意したと発表	2022. 7.14	業務用無線機に搭載される高周波デバイスの新製品として、763MHzから870MHzの周波数帯域で業界最大の出力電力50Wと総合効率40%を実現した、シリコンRF高出力MOSFETモジュール「RA50H7687M1」を発売すると発表
6.2	当社100%子会社である米国ICONICS, Inc. (以下、ICONICS社)を通じて、SCADAソフトウェアの販売およびクラウドアプリケーションを開発・販売するICONICS UK, Ltd.の全株式を取得し、ICONICS社の100%子会社としたと発表	9.1	光ファイバー通信用光トランシーバーに搭載される光デバイスの新製品として、デジタルコヒーレント通信の大容量化と光トランシーバーの小型化に貢献する「チューナブルレーザーダイオードチップ」のサンプル提供を開始すると発表
6.20	FA制御システム製品の生産体制強化に向け、名古屋製作所の尾張旭地区に新たに約425億円の追加投資を行い、第二生産棟の建設および生産設備投資を行うと発表	12.6	防犯機器や高齢者施設での見守り、空調機器、人数カウントソリューション、スマートビル、体表面温度測定などの幅広い分野において、人・物の識別、行動把握を高精度に実現するサーマルダイオード赤外線センサー「MeDIR(メルダー)」の新製品として、200℃まで温度測定が可能な「MIR8060B3」のサンプル提供を開始すると発表
	ライフ 〈(ビルシステム、空調・家電)〉	12.13	パワー半導体モジュール「SLIMDIP™」シリーズの新製品として、最大定格電流を30Aに拡大した「SLIMDIP-Z」を発売すると発表
2022. 9.2	国内空調・家電・電材住設事業の新コンセプトとして、「しあわせをシェアしよう。」を策定し、新たなイメージキャラクターとして、俳優・神木隆之介さんを起用したプロモーションの展開を開始すると発表	12.22	衛星通信(Satellite Communications: SATCOM)地球局の電力増幅器に使用される高周波デバイス「Ku帯衛星通信地球局用GaN HEMT」の新製品として、Low-Ku帯(13GHz帯)の周波数で動作可能な出力電力70Wのマルチキャリア通信対応製品「MGFK48G2732A」とシングルキャリア通信対応製品「MGFK48G2732」を発売すると発表
9.6	富士通コンポーネント(株)、(株)カレアコーポレーションと共同で、非接触で高精度に人の脈波を計測し、独自のアルゴリズムにより「集中度」や「リラックス度」などの人の感情を推定し数値で見える化するバイタルセンサー「エモコアイ®」を世界で初めて開発したと発表	2023. 3.2	次世代データセンター向け800Gbps、1.6Tbps光トランシーバーに搭載される光デバイスにおいて、従来の当社100Gbps製品と比べて2倍の高速動作を実現した「200Gbps(112Gbaud PAM4) EMLチップ」を開発したと発表
9.21	特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する第16回キッズデザイン賞において、コロナ禍においても子どもたちの清潔・安全な生活に寄与する「空気循環清浄機能付ハンドドライヤー(ジェットタオル)」がBEYOND COVID-19特別賞を受賞した他、SDGsに関連する「“ポイ捨てゼロへ”大船・街づくりプロジェクト」「コミュニケーションの壁を乗り越える『しゃべり描き®アプリ』」がキッズデザイン賞を受賞したと発表	3.14	SiCパワー半導体の生産体制強化に向けた新工場棟の建設をはじめ、パワーデバイス事業における2021年度から2025年度までの累計設備投資を従来計画から倍増させ、約2,600億円を投資すると発表
11.1	ルームエアコン「霧ヶ峰」の新製品として、非接触で高精度に人の脈波を計測・解析し感情を推定する世界初のバイタルセンサー「エモコアイ®」と従来の赤外線センサー「ムーブアイmir.A.I.+ (ミライプラス)」を組み合わせ、気持ちに合わせて空気を整える世界初の空調「エモコテック」を実現した「Zシリーズ」12機種を発売すると発表	4.25	鉄道車両、直流送電などの大型産業機器向け大容量パワー半導体モジュールの新製品として、耐電圧4.5kV・絶縁耐電圧10.2kVrmsの高電流密度dualタイプにおいて、業界最大となる定格電流450Aを実現した「HVIGBTモジュールXシリーズdualタイプHV100」のサンプル提供を開始すると発表
12.20	新たなサブスクリプションサービスとして、ルームエアコンや冷蔵庫などの当社家電製品を活用し、離れて暮らす家族が一人暮らしの高齢の親などを家電製品の使用状況や室内温度などを通じて把握、見守ることができる高齢者見守りサービス「MeAMOR(ミアモール)」の提供を開始すると発表	5.8	鉄道車両・直流送電などの大型産業機器向け大容量SiCパワー半導体モジュールの新製品として、耐電圧3.3kV・絶縁耐電圧6.0kVrmsの高電流密度dualタイプにSBD内蔵MOSFETを採用した「SBD内蔵SiC-MOSFETモジュール」のサンプル提供を開始すると発表
12.22	一般財団法人日本繊維製品品質技術センター神戸試験センターと共同で、当社ビュアミストデバイスが新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の残存率を作用開始から3時間で99%以上低減することを確認したと発表	5.26	Coherent Corp.とパワーエレクトロニクス市場向け8インチSiC基板の共同開発について基本合意書を締結したと発表
2023. 1.12	需要増加が見込まれるインドにおける空調冷暖システム事業の拡大に向け、インドの販売拠点であるMitsubishi Electric India Pvt. Ltd. (三菱電機インド)に約267億円を投資し、ルームエアコンと空調機器用圧縮機の工場を建設すると発表	6.13	パワー半導体の新製品として、パッケージの内部インダクタンスを低減し、第二世代SiCチップを搭載した「産業用フルSiCパワー半導体モジュールNXタイプ」のサンプル提供を開始すると発表
2.16	ビル用マルチエアコン室内ユニットの新製品として、		